

施策評価シート【分野別施策】

| 施策名 | | 関係部 |
|-----|-----------|-----|
| 2-③ | 地域福祉を充実する | 福祉部 |

所管事業に関連する成果指標

| 指標名 | 単位 | 計画策定時 | 実績値 | | | | | 31年度目標値 |
|-------------------------|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| | | | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 | |
| 町内福祉村ボランティア登録者数 | 人 | 1,563 | 1,654 | 1,670 | 1,810 | 1,945 | 1,984 | 2,100 |
| 成年後見制度出張講座等参加者数 (累計) | 人 | 270 | 823 | 1,407 | 2,219 | 2,773 | 3,175 | 2,270 |
| ゲートキーパー養成者数 | 人 | 1,619 | 1,861 | 2,005 | 2,462 | 2,985 | 3,576 | 2,600 |

決算額

| | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 |
|---------|---------|---------|---------|---------|
| 事業費(千円) | 210,681 | 214,464 | 231,176 | 231,593 |
| 執行率(%) | 95.20 | 95.31 | 96.51 | 92.12 |

施策の推進に向けた主な取組の「成果」

- ・既設18地区の町内福祉村の活動に対する支援を通じて、住民主体の身近な生活支援やふれあい交流活動が活発に行われ、地域福祉が推進されました。また、各福祉村の特徴的な活動を共有することにより、好事例を水平展開できるよう支援しました。
- ・メンタルヘルスチェック「こころの体温計」サービスの提供、自殺予防週間・強化月間関連事業等を継続するとともに、ゲートキーパー養成研修や生き方・命の大切さを学ぶ講演会を開催し、自殺の問題や命の大切さについての理解を深めました。
- ・成年後見利用支援センターを拠点とし、成年後見制度にかかわる相談支援を行うとともに、出張講座や講演会等を実施し、成年後見制度の普及啓発を進めました。また、新たに3の方が市民後見人等として選任され、後見制度の利用促進に寄与しました。
- ・要援護者(在宅重度障がい児者)への慰問活動、緊急援護(旅費困難者)を社会福祉協議会に委託して実施するとともに、社会福祉協議会が実施するボランティア活動推進事業、生活支援相談事業、権利擁護事業等に対し助成しました。
- ・「くらしサポート相談」窓口で、生活困窮者の自立相談支援を実施し、生活困窮者の就労等につなげるとともに、関係機関等への制度説明等を行い、支援を必要とする人が適切に福祉制度等につながるよう、連携協力体制の強化を図りました。
- ・生活保護受給者の自立を促進するため、就労支援員による相談やハローワークとの連携で就労につなげるとともに、生活困窮世帯等の中学生を対象に学習支援を行いました。
- ・「住民主体の地域内移動手段」に対する補助制度を創設し、松原地区(須賀新田地区)では取組がスタートしたことで、地区内の住民の利便性向上に寄与しました。